

博士前期課程		
	前学期	後学期
1 年次	●関係科目	
	臨床心理学の心構え2	臨床心理面接特論Ⅱ2
	臨床心理学特論Ⅰ2	臨床心理学特論Ⅱ2
	臨床心理面接特論Ⅰ2	臨床心理査定演習Ⅱ2
	認知心理学特論2	産業・組織心理学特論(産業・労働分野に関する理論と支援の展開)2
	臨床心理査定演習Ⅰ2	心理療法特論Ⅰ2
	心理学研究法特論2	学習心理学特論2
	精神医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅰ)2	心身医学特論(保健医療分野に関する理論と支援の展開Ⅱ)2
	ポジティブ心理学特論(心の健康教育に関する理論と実践)2	
	臨床心理基礎実習2	
2 年次		臨床心理実習(心理実践実習)Ⅰ5
	臨床心理実習(心理実践実習)Ⅱ10	
	臨床心理実習Ⅲ2	
	臨床心理査定演習Ⅲ(心理的アセスメントに関する理論と実践)2	心理療法特論Ⅲ(心理支援に関する理論と実践)2
	心理療法特論Ⅱ2	臨床心理地域援助特論(家族関係・集団・地域社会における心理支援に関する理論と実践)2
	社会病理学特論2	学校臨床心理学特論(教育分野に関する理論と支援の展開)2
	母子関係特論2	司法心理学特論(司法・犯罪分野に関する理論と支援の展開)2
	福祉心理学特論(福祉分野に関する理論と支援の展開)2	
1 年次・2 年次	●専修科目(修士研究)	
	臨床心理学研究8	

学習・教育目標

社会に役立つ心理臨床家、および、科学的素養を有した心理臨床家を育成することを目標にしている。そのため、臨床心理学や関連科学の知識の修得と同時に、専修科目における修士論文の作成、さらに、カウンセリングや心理療法(臨床心理学的介入)の基礎、心理検査の実施と解釈(臨床心理査定)の基礎、臨床心理学的地域援助の実際を、役割演技や、付属の臨床心理センターをはじめとする実習施設において修得することが課せられる。